

# KSN 通信 VOL.108

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

立春から数えて 88 日目が八十八夜です。「八十八夜の別れ霜」というように、この頃から霜もなく安定した気候となります。しかし「八十八夜の忘れ霜」など、急に気温が下がって霜が降り、農作物や果樹に思いがけぬ被害を与えることを警戒したことももあります。霜は夜の間に降りるので、「八十八日」ではなく「八十八夜」の名が付いたといわれており、「八十八」という字を組み合わせると「米」という字になることから、農業に従事する人にとっては特別な日とされてきました。また、古くから八十八夜に摘んだお茶の葉は極上とされ、八十八と末広がり縁起の良いこの日にお茶を飲むと、寿命が延びるといわれてきました。縁起を担いでのんびりとお茶をたしなんでみるのもいいかもしれませんね。



## ■ KSN からのお知らせ

### ■ GW 期間中の営業についてのご案内

収集・リサイクル業務につきましては通常通りの営業です。

- ◆ 事業系一般廃棄物の収集 **通常通り回収**いたします。
- ◆ 食品廃棄物等のリサイクル **通常通り受入**いたします。

なお、事務所につきましては、誠に勝手ながら、平成 29 年 5 月 3 日(水)から 5 月 7 日(日)まで休業とさせていただきます。休業期間中の収集・リサイクル関連へのお問い合わせにつきましては、下記の臨時連絡先へお願い申し上げます。

2017年5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

- |                             |               |
|-----------------------------|---------------|
| ◆ 事業系一般廃棄物の収集（大阪市・堺市）のお問合せ先 | 080-4728-0070 |
| ◆ 食品廃棄物等のリサイクルのお問合せ先        | 080-4706-7791 |

## ■ 環境ニュース

### ■ 環境省、平成 27 年度の温室効果ガス排出量(確報値)を公表

環境省と国立環境研究所より、H27 年度の我が国の温室効果ガス排出量(確報値)※が公表されました。

H27 年度の温室効果ガスの総排出量は 13 億 2,500 万トン(CO2 換算)で、前年度/H25 年度の総排出量(13 億 6,400 万トン/14 億 900 万トン)と比べると、前年度より 3,900 万トン、H25 年度より 8,400 万トン減少しました。要因としては、電力消費量の減少(省エネ、冷夏・暖冬等)や電力の排出原単位の改善(再生可能エネルギーの導入拡大や原発の再稼働等)に伴う電力由来の CO2 排出量の減少により、エネルギー起源の CO2 排出量が減少したことなどが挙げられます。

また、H27 年度の京都議定書に基づく吸収源活動による吸収量は、5,880 万トン(森林吸収源対策により 5,010 万トン、農地管理・牧草地管理・都市緑化活動により 860 万トン)でした。

※【確報値】我が国の温室効果ガスの排出・吸収目録として条約事務局に正式に提出する値

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町 4 丁 2 番 5

TEL：072-320-9001 (代表)

FAX：072-320-9004